

(1) 委員長の互選について

委員改選後初めての委員会であることから、委員長の互選を行った。倉橋委員が委員長に推薦され異議なく了承された。

〔委員長挨拶〕

協議事項

(2) 抽出事案の審議について

ア 流山市立常磐松中学校校舎耐震補強及びトイレ改造工事（建築工事）

〔担当課工事概要説明〕

〔事務局説明〕

菅生委員

公告日から1週間位が申請期間となっているのか。

河原課長

一般競争入札は公告から参加申請締切までを約1週間程度としている。建設業法で予定価格が5千万円以上の工事については、公告から入札日まで15日以上見積期間を設けることになっており、もちろん、この規定を充たしている。

菅生委員

申請期間が少し短いと感じる。

河原課長

とりあえず申請を行い、積算をして最終的に入札に臨む事業者はあると思う。参加申請はしたが積算の結果入札を辞退する場合が考えられる。

菅生委員

様々な事業者が参加できるようにもう少し考慮したほうが良いと思う。

河原課長

公告から申請までの期間は長めに取るほうが良いが、工期の関係等があり短い期間で対応を戴いているのが現状である。今後の参考としたい。

倉橋委員長

図面には耐震改修棟と改修棟があるが、改修棟には耐震改修の必要性がなかったと考えて良いのか。

石本次長

今回は耐震改修を行う部分とトイレ等の大規模改造を行う部分とを同時に進めた。

倉橋委員長

特別教室棟については一部の天井改修で済むとの判断なのか。

武田補佐

新しい校舎に仮の職員室が移転する関係で、エアコンの配管を行うため天井の一部を改修した。主とした工事ではない。

倉橋委員長

特別教室棟は他の校舎と比較して新しいのか。

武田補佐

新しい校舎である。

倉橋委員長

請負金額約1億7千万円で落札金額と差があるが、差は設計管理に関係したもののか。

石本次長

当初の契約金額に設計変更を加えた金額である。工事が進行した段階で設計変更が生ずる場合が多々あり、5百万円程の額が積み上がり変更契約を行った。

倉橋委員長

設計管理者についてはどのように選択したのか。

石本次長

耐震工事は前年度に入札で設計業者を決定し前年度設計としている。管理については耐震工事等の内容を正確に伝えるため、同じ業者にお願いした。

倉橋委員長

カトウ建築事務所が前年度に設計を行い、今年度に工事にあたっての管理も行ったのか。

武田補佐

設計は前年度に入札で決定し、工事管理を特定随意契約で発注した。

イ 生涯学習センター多目的ホール照明装置改修工事

〔担当課工事概要説明〕

〔事務局説明〕

倉橋委員長

入札した4社の内3社が調査基準価格付近に集中している状況であるが、このような入札はよくあることか。

河原課長

大規模な工事や特殊な工事は調査基準価格以下に複数の事業者が入札をすることは多い。特に受注意欲強い工事の場合は多い状況である。その理由は時期的に空いている技術者がいる、実績を作りたいと考える工事等ではかなりの競争となり、調査基準価格以下で複数の事業者が入札を行う案件が年間数件ある。特に市外の事業者を参加させた入札において多く発生している。

倉橋委員長

かなり受注意欲が高いと見て取れるが、電気工事は建築とは異なるが民間の景気が厳しい影響があるのだろうか。

河原課長

景気の低迷が低入札に拍車を掛けているのではないか。当市だけではなく他市においても低入札はあるようだ。当市では調査基準価格であるためこの価格を下回っても即失格とはならないが、近隣では調査基準価格ではなく最低制限価格を設定している市もある。最低制限価格の場合は、1円でもこの価格を下回った入札金額であれば失格となるため、最低制限価格に入札金額が集中し、最終的には抽選により落札者を決定する事態となる傾向があると聞いている。

ウ 道路築造工事（H22-3）

〔担当課工事概要説明〕

〔事務局説明〕

中神委員

本工事は附帯工事だが、元工事の請負代金はどれくらいか。また、国庫補助金の割合はどれ位なのか。

吉岡所長

元工事の請負金額は約3千万円で、本体工事の補助割合は55パーセントである。

中神委員

自治体の負担は45パーセントになるのか。附帯工事についての国庫補助はないのか。

吉岡所長

負担は45パーセントとなる。道路築造の路盤、表層及び側溝は補助対象となるが、それに付随する宅地造成に関連する法面の仕上げや飛散防止等については、国庫補助事業に馴染まないため補助はなく附帯工事

として扱っている。

倉橋委員長

道路の部分が対象となると考えて良いか。

吉岡所長

幅6メートルの道路にU字溝を付けて路盤に砕石を入れ上にアスファルト舗装を行うことは国庫補助対象となるが、区画整理地内の宅地造成の法面整地等は対象とならないため附帯工事として契約している。

倉橋委員長

本体工事は道路特定財源となるのか。

吉岡所長

社会整備の地域活力基盤創造交付金を利用している。

倉橋委員長

直接この道路工事とは関係が無いが、区画整理事業全体の財源は市の税金、国庫補助あるいは保留地の処分金等で賄っているのか、

吉岡所長

保留地処分金、国庫補助金及び一般会計繰入金により事業を推進している。

(3) 入札及び契約手続の運用状況等の報告

〔事務局説明〕

倉橋委員長

流山市立常盤松中学校耐震補強及びトイレ改造工事で、死亡事故を発生させた広島建設と藤防水工業の指名停止は理解するが、このような事故の再発防止を図る指導等は行ったのか。

河原課長

8月に事故が発生し労働基準監督署が立入指導を行った。原因である屋上については柵を取付け工事を再開したと聞いている。死亡事故という重大なことであることから、全庁的に工事の安全を確認するよう通知を行った。市としては労働基準監督署の指導に従うこととなる。

倉橋委員長

流山市文化会館耐震補強工事の応札率が約75パーセントであり、極端に低い印象を持つが時々発生することなのか。

河原課長

75パーセントは過去の実績としてはかなり低いと思う。第2庁舎の建替工事でも低入札であったが、建築工事の新築ではなく耐震工事ではあるがかなりまれな入札金額であるとの印象である。

倉橋委員長

この金額で事業者の利益はあるのだろうか。

河原課長

低入札調査時において事業者からの聞き取りを行ったが、会社として従業員に経験を積ませることもある、利益がない工事は受注しないとのことであったため、薄利ではあるが利益は出ていると考えている。工事の施工にあたっては施工管理・監督をしっかりと行うことが重要であると考えている。

(4) 次回審議事案の抽出について

倉橋委員長

次回の委員会の審議案件として、一般競争入札については、「流山市文化会館耐震補強及び改修工事(建築工事)」としたい。

指名競争入札案件については、「全国瞬時警報システム設置工事」とし、

随意契約案件については、「野々下 1 号雨水幹線工事（その 1）に伴う付帯工事」としたいがどうか。

〔全 員 了 承〕

（ 5 ）その他

ちば電子調達システムについて

〔事 務 局 説 明〕

倉橋委員長

落札率について研究・勉強の必要性があると思う。次回の委員会に向けて事務局に資料を作成してもらいたい。

河原課長

市長から落札率について研究してほしい旨要望があった。次回の委員会までに当該年度を含めた過去 3 年程度の年度ごとの落札率の推移、業種別とした資料を提示させて戴く。また、市内事業者のみ、市外事業者が参加した案件を別にしたいと考えている。

平成 2 2 年度が終了した時点のなるべく早い時期に提出したい。

倉橋委員長

次回の平成 2 3 年度第 1 回入札監視委員会は、1 0 月 7 日（金）に開催することとする。

特に質問が無ければ、以上で委員会を終了する。